

令和2年 網走市議会
総務経済委員会 会議録
令和2年6月25日（木曜日）

○日時 令和2年6月25日 午前10時18分開会

○場所 議場

○議件

1. 議案第11号 令和2年度網走市一般会計補正
予算中、所管分

○出席委員（8名）

委員長	立崎 聡 一
副委員長	松浦 敏 司
委員	石垣 直 樹
	小田部 照
	川原田 英 世
	栗 田 政 男
	澤 谷 淳 子
	山 田 庫司郎

○欠席委員（0名）

○委員外議員（1名）

議長	井戸 達 也
----	--------

○傍聴議員（6名）

金 兵 智 則
近 藤 憲 治
永 本 浩 子
平 賀 貴 幸
古 田 純 也
村 椿 敏 章

○説明者

副市長	川 田 昌 弘
建設港湾部長	吉 田 憲 弘
都市整備課長	立 花 学
都市管理課長	澁 谷 一 志
都市管理課参事	石 井 公 晶

○事務局職員

事務局 長	武 田 浩 一
次 長	伊 倉 直 樹
総務議事係長	神 谷 浩 一
総務議事係	早 渕 由 樹

午前10時18分開会

○立崎聡一委員長 ただいまから、総務経済委員会
を開会いたします。

本日の委員会では、付託されました議案1件につ
きまして、審査いたします。

まず初めに、議案第11号令和2年度網走市一般会
計補正予算中、道路照明LED化事業について説明
を求めます。

なお、債務負担行為の補正が関連しておりますの
で、併せて説明願います。

○澁谷一志都市管理課長 議案資料4ページを御
覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁費補正予算、道路照
明LED化事業の歳入、歳出予算の補正について御
説明いたします。

補正の理由内容ですが、緊急自然災害防止対策事
業として、内容が認められたことに伴い、道路照明
のLED化を図るため、次の経費を追加及び財源を
補正するものであります。

補正額ですが、歳出予算については、補正前の額
1,400万円で、補正額4億600万円を新たに追加し、
補正後の額4億2,000万円とするものです。

財源、歳入予算については記載のとおりでござい
ます。

これに関連しまして、議案資料1ページを御覧く
ださい。

補正予算の概要のうち、債務負担行為の補正につ
いて御説明いたします。

道路照明LED化事業をリース契約での整備から
工事に変更したことから、令和3年度から令和12年
度までの道路照明LED化リース契約を廃止するも
のであります。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

○山田庫司郎委員 今回提案いただいている7件の
議件ですけれども、前段説明あったこの緊急災害支
援防止対策事業、非常にありがたい事業費だという
ふうになっちゃうと思うわけで、これ今まで聞いたこ
のない事業費だというふうに私の記憶ではあるんで

すが、今回新たに出てきた事業なのか、ちょっとこの今説明のあった議件と離れるかもしれませんが、全体に関係するので、ぜひちょっとお聞かせいただきたいです。

○立花学都市整備課長 今回、追加上程させていただけます案件につきましては、緊急自然災害防止対策事業を活用するというので、この事業につきましては昨年度から新しく創設された事業でございます。

○山田庫司郎委員 市としてやっぱりこの事業に去年からということですから、要望してた結果がこういう形で今回現れたということでしょうか。

○立花学都市整備課長 緊急自然災害対策防止事業といたしましては、河川の改修であるとか、しゅんせつにかかわる工事であるとか、そういった緊急自然災害対策防止事業債を活用した事業については、昨年度から採択を受けて進めております。

今回、道路防災にかかわる事業につきまして拡充をされたということで、今年度に事業を行う上で、事業の見直しを行いまして、これまで北海道を通じて国のほうに申請をして、今回内示を受けたという流れでございます。

北海道に今回の事業を確認したんですけれども、北海道全体で30億円の要望がありまして、そのうち8億4,400万円が事業採択、網走市として採択を受けたということを確認させていただいております。

○山田庫司郎委員 わかりました。

去年からのしゅんせつの関係もそうだったんですね。

ありがとうございます。

それで、今度LED化事業の関係で、ちょっとお尋ねをさせていただきたいと思いますが、これは、債務負担行為の廃止も含めてですが、令和3年度から約10年間のリース契約がされてるんですが、去年からおとしからリース契約はしていましたっけ、これ。

令和3年度からでしたっけ。

○澁谷一志都市管理課長 道路照明ではなく、防犯灯のほうはされていると思います。

○山田庫司郎委員 そうしたら、今回の2億3,600万円程度のやつは防犯灯ではなくて、街路灯のリース契約を廃止すると。

だから、この令和3年度からの事業というのは、これから始まる予定だったのが、今度切り替えますよという説明ですね。

始まっていたのは、防犯灯がリース契約してましたと。

こういう説明でよろしいですか。

○澁谷一志都市管理課長 そのとおりでございます。

道路照明のLED化につきましては、今年度から10年間リース契約をして更新を図る事業であります。

○山田庫司郎委員 わかりました。

令和3年度から廃止をしたいと。

併せて、今回の事業費に乗かって4億600万円になりますけれども、LED化を、街灯を含めてですね、全部替えますとこういうことなんですが、ちょっと中身としてちょっと整理させてというか、聞かせていただきたいのは、令和3年度から始まるリースの契約の中の、灯数、要するに街路灯の灯数と、今回新たに買おうとしている灯数というのは同じでいいですか。

○澁谷一志都市管理課長 市内には、道路照明は1,430基あります。

今年、全てLED化をする工事をするものでございます。

○山田庫司郎委員 そうなりますと、リース契約が廃止になりますから、リース契約の会社との関係は、契約は終わると。

今回新たに約4億円かけてですね、LED化をするということなんですが、そうすると新たなやつぱり工事請負という形で出ますから、工事を発注してこれから取替えをしていくということだと思うんですが、調査費がなくなったわけではなくて、幾らか調査費は内訳としては残っているんですか。

○澁谷一志都市管理課長 調査費につきましては1,430基ありますうち、通常の道路照明といいますか、ハイウェイ灯が900基、残りの500基がデザイン照明といいまして、形が丸かったり、四角かったりするものですから、その調査、その灯部部分が取替えができるかどうかというのも含めて、調査で1,000万円ほど計上しております。

○山田庫司郎委員 当然調査しないと、ただ灯部を変えるだけという作業も入ってきますから、今課長から説明があったようにハイウェイ型なんていうのは相当高いのもありますから、いろんな機械を使って取り替えるということですから、設置費も含めての請負費だと思う。

中身についてはわかりました。

それで、約4億円です。

こういうことが可能かどうか分かりませんが、なるべくなら分離発注といいますか、何個かに分けて考えることも、ぜひ視野の中に入れていただければと、こんなふうに思います。

それと調査をして、兼ねてということではありませんが、この灯部の関係が出てきたので、過去に覚えている方もいらっしゃると思いますけれども、333本通りの中で街路灯が倒壊をしたことがあります。原因を調べますと、地面と接地してるところにやっぱり水が溜まっていて腐食をして、そこが弱って倒れたと、倒壊したということがあったんですが、適時、市のほうもそういう調査をきつとされていると思いますが、調査の時点でその調査を加えますと、また値段が上がるということ、請負費も上がってくる可能性もありますけれども、そういう過去の事例も含めた、頭に入れながらですね、今回その調査が可能でなくても、適時その辺の調査もぜひしていただくよう強く要望して質問を終わります。

○立崎聡一委員長 他にございませんか。

○石垣直樹委員 先ほど山田議員からもありましたけれども、3月の予特で出た事業だと思いますが、これはまだ入札はされていなかった事業ということでしょうか。

○澁谷一志都市管理課長 そのとおりでございます。

○石垣直樹委員 はい、ありがとうございます。

そして最後にもう1点になるのですが、当初、説明をリースで受けておりましたが、維持管理費に関してリースで行うのと、今回この提案どおりやっていくのとで、どの程度差があるのか、把握していたら教えてください。

○澁谷一志都市管理課長 当初リースでは、その維持管理費も含めた形のリース契約でしたけれども、今回工事をするというので、灯部を交換するというので、玉の交換なりとか何かというのは、今まで以上に維持管理は少なくなると考えております。

直近3年ぐらいでは、年間約400万円ぐらいの、維持管理、修繕とかというのはかかっておりましたが、今回LED化にすることによって、それはかなり軽減されるかと考えております。

○石垣直樹委員 この事業で維持管理費も下がると、そしてリースと比べてもこちらのほうがお得だという判断でなっているということを理解しまし

た。

ありがとうございます。

○立崎聡一委員長 他に。

ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なきようですので、それでは続きまして、議案第11号令和2年度網走市一般会計補正予算中、ロードヒーティング整備事業について説明を求めます。

○立花学都市整備課長 議案資料5ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁費補正予算、ロードヒーティング整備事業について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります。緊急自然災害防止対策事業として、事業全体が採択されたことから、地方債の種別、緊急自然災害防止対策事業債に変更するため、その財源を補正するものでございます。

2の補正額であります。歳出予算の補正前の額が1億円、補正後の額は変わらず、1億円、財源内訳は市債1,000万円を増額し、一般財源1,000万円を減額するものでございます。

歳入予算は記載のとおりでございます。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第11号令和2年度網走市一般会計補正予算中、除雪作業車整備事業について説明を求めます。

○澁谷一志都市管理課長 議案資料6ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁費補正予算、除雪作業車整備事業の歳入、歳出予算の補正について、御説明いたします。

補正の理由及び内容ですが、緊急自然災害防止対策事業として、内容が認められたことに伴い、除雪作業車の整備の追加、及び発行する地方債の種別に変更が生じたため、次の経費を追加、及び財源を補正するものであります。

補正額ですが、歳出予算については、補正前の額5,558万8,000円で、補正額2,541万2,000円を新たに追加し、補正後の額8,100万円とするものです。

財源歳入予算については記載のとおりでございます。

以上でございます。

なお、当初は社会資本整備事業の交付金で1台を購入する予定でありましたが、今回の緊急自然災害防止対策事業債を活用して、もう1台購入するものであります。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

○川原田英世委員 一点だけ、いつもこの手のことで出るんですけども、いつ頃納車になるのかという話で、このコロナの関係で、いろいろと部品の関係が滞っているという話をよく聞くものですから、できるだけ冬に向けて早く整備されるべきものと思うんですけど、その辺はどうなっているのか確認したいと思います。

○澁谷一志都市管理課長 この除雪作業車というのは通常の車両と違いまして、特殊車両ということで、なかなかすぐとはなりません、今後メーカーと協議しながら早期の納車を目指したいと考えております。

○立崎聡一委員長 他にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第11号令和2年度網走市一般会計補正予算中、市道整備事業と市道改修事業について、一括して説明を求めます。

○立花学都市整備課長 議案資料7ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁新設改良費補正予算、市道整備事業について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります、緊急自然災害防止対策事業として採択された工事を、地方債の種別、緊急自然災害防止対策事業債に変更するため、その財源を補正するものでございます。

2の補正額であります、歳出予算の補正前の額が8,000万円、補正後の額は変わらず、8,000万円、財源内訳は、市債100万円を増額し、一般財源100万円を減額するものでございます。

歳入予算は記載のとおりでございます。

次に、議案資料8ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁新設改良費補正予算、市道改修事業について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります、郊外地区の道路舗装改修箇所の追加、及び緊急自然災害防止対策事業に採択された工事を、地方債の種別、緊急自然災害防止対策事業債に変更するため、その財源を補正するものでございます。

追加する経費は、市道改修にかかわる工事費、

7,100万円を追加補正するものでございます。

2の補正額であります、歳出予算の補正前の額が1億4,000万円、補正額7,100万円、補正後の額が2億1,100万円、財源内訳は、市債7,300万円を増額し、一般財源200万円を減額するものでございます。

歳入予算は記載のとおりでございます。

また、追加する道路舗装改修箇所につきましては、9ページを御参照願います。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第11号令和2年度網走市一般会計補正予算中、冠水対策事業について一括して説明を求めます。

○立花学都市整備課長 議案資料10ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁新設改良費補正予算、冠水対策事業について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります、緊急自然災害防止対策事業として、事業全体が採択されたことから、地方債の種別、緊急自然災害防止対策事業債に変更するため、その財源を補正するものでございます。

2の補正額であります、歳出予算の補正前の額が3,500万円、補正後の額は変わらず、3,500万円、財源内訳は、市債350万円を増額し、一般財源350万円を減額するものでございます。

歳入予算は、記載のとおりでございます。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 質疑に入ります。

質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは続きまして、議案第11号令和2年度網走市一般会計補正予算中、道路の法面改修事業について、一括して説明を求めます。

○立花学都市整備課長 議案資料11ページを御覧ください。

令和2年度一般会計道路橋梁新設改良費補正予算、道路法面改修事業について御説明いたします。

1の補正の理由及び内容であります、緊急自然災害防止対策事業を活用し、数年前から落石が発生していた道路法面の落石防止対策を行うため、道路法面改修を行うものでございます。

改修にかかわる委託料350万円、工事費 1 億350万円、合計 1 億700万円を追加補正するものでございます。

2の補正額であります。歳出予算の補正額が1億700万円、補正後の額が1億700万円で、財源内訳は全額市債でございます。

歳入予算は記載のとおりでございます。

また、道路法面改修を行う箇所につきましては、12ページを御参照願います。

以上でございます。

○立崎聡一委員長 それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それではお諮りいたします。

議案第11号令と2年度網走市一般会計補正予算中、所管分につきましては、全会一致により原案可決すべきものとして決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

そのように決定いたしました。

全体を通して、各委員、理事者より何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、これで総務経済委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午前10時41分閉会
